

寒川大使の離任レセプション開催

2013年10月

9月24日、リロングウェ市内キャピタルホテルにて、寒川大使夫妻の離任レセプションが開催されました。同レセプションにはカイエンベ外務・国際協力副大臣、マトラ・エネルギー大臣、ムタリカ民主進歩党党首、ゴンドウェ議員、サンガラ議員をはじめマラウイ政府関係者、各国大使、国際機関関係者、日本人関係者等64名の方々に出席いただきました。寒川大使は離任挨拶において、在任中の皆様のご厚意に感謝し、TICADV等ハイレベル会談を通して二国間関係が進化したことを歓迎しました。また、外賓のカイエンベ外務副大臣は寒川大使の活躍を通し二国間の関係が強化された旨述べ、寒川大使のマラウイ国民への貢献に感謝を表明しました。

10月1日、マラウイ外務省も寒川大使の離任レセプションを主催、チウメ外務・国際協力大臣から寒川大使の数々の業績に感謝し、二国間関係のさらなる発展を祈念する旨乾杯の挨拶をいただきました。また、カンド国防大臣、ムンタリ農業食糧安全保障大臣、ゲングェ産業貿易大臣、マトラ・エネルギー大臣も参加しました。寒川大使は同レセプションの離任挨拶で、マラウイの発展には教育、インフラの分野を強化していくことが重要であると強調し、TICADVでも宣言されたとおり、日本は今後も特に右の二分野でマラウイの発展を支援していく旨述べました。

寒川大使のスピーチ(リンク): [9月24日大使館主催レセプション](#)

[10月1日マラウイ外務省主催レセプション](#)



寒川大使に記念品を贈呈するチウメ外務・国際協力大臣



スピーチを行う寒川大使、カイエンベ副大臣



ムタリカ民主進歩党(DPP)党首と寒川大使夫妻



ゴンドウェ議員(左), サンガラ議員(右)と話す寒川大使